

# ムラケン通信

2019.3月 発行 Vo1-170

## 2月のムラケンのデキゴト。



事業計画発表会の後に  
協力会社のみなさんと集合写真を撮りました。



3月から3期がスタート。  
事業計画発表会を開催しました。



草むしりの直也さん、群馬へ手伝いに。  
大きな敷地の草むしりを完了した後みんなで。



協力会社のみなさんと新年会。  
春を感じる美味しいお料理。



日野川沿いの堤防。  
菜の花が咲き始めています。



新築の現場。2月も着々と  
工事が進んでいます。



今年のつづじマラソンの  
チラシに次男カナトが。(水野)



勝山の左義長まつりに  
行ってきました。(南部)



住吉3丁目のサロン。  
今回は折り紙でお雛様☆



今年も雛人形を飾りました。  
成長したサラ。(水野)



サロンで作ったお雛様。  
壁掛けになっています。



今年は雪が少なく  
外構工事も順調にできます。



鯖江市の体操の発表会。  
長男アオイが参加。(水野)



事務所庭の梅ノ木。  
つぼみが膨らんできました。



2月10日、次男ミツキ  
10歳の誕生日。(南部)



沈丁花



# ムラケン 建築プロデュース



建築プロデューサー  
宇野 義壽



当社施工事例: 対面式キッチン



当社施工事例: オープンキッチンI型のキッチンでスペースも広々



当社施工事例: 独立型キッチン  
手前は食堂側。引戸が取り付けられています。奥は勝手口へと続き、こちらも引戸で開閉可。

## 収納について

調理器具は使いやすい位置に、食品類は在庫や品質のチェックができるようひとまとめに、食器は使いやすい状態を保てるように。収納計画をしっかりと立てるとキッチンは乱雑にならずに掃除もしやすく、快適な状態を保つことができます。またゴミ箱の置き場所も考えましょう。吊戸棚は何年も使わないものが収納されがちなので付けない方が良いでしょう。すっきりと広く見えます。

## カウンターの高さ

キッチンでの作業のほとんどはワークトップの前での立ち作業になりますので、ワークトップの高さによって正しい姿勢で作業できるかが決まります。もちろん、疲労の度合いも左右される大切な寸法です。

**①配置**  
台所配置は東側が最適と考えられます。東側はさわやかな朝の光が差し込みます。午前中の太陽の光には紫外線が多く含まれており、殺菌作用があります。そのため食品を扱う台所は東側が良いという訳です。朝日を浴びて明るい光のなかで朝食を頂くのも気持ちが良いのですね。

またその位置は玄関に近い所がいいですね。宅急便やご近所の人など、訪問があるたびに遠い台所から玄関まで行くのは大変です。新築という条件でないと

**②台所廻りの間取り**  
【対面式キッチン】  
キッチンで作業しながら洗濯をしたり、食事の用意をしたり、その合間に洗濯物を干したり…。それぞれの家事をする場所が近くにあるのが理想ですよね。

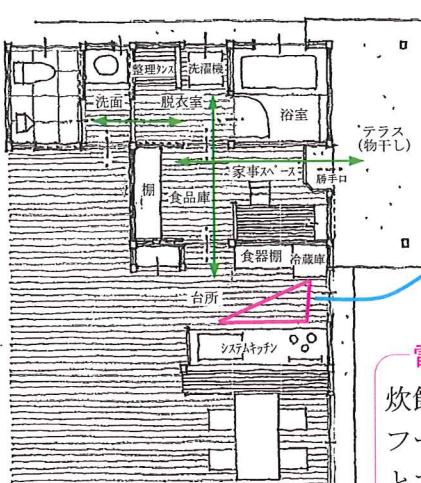
また近くには食材やキッチンには收まり切れない物を収納する場所「食品庫」があると便利です。

**③キッチンのタイプ**  
タイプ別にその特徴を書いてみました。

困難かもしれません、台所の廻りには水廻りが集中していた方が主婦の動線が小さくてすみます。洗濯しながらアイロンがけをしたり、食事の用意をしたり、その合間に洗濯物を干したり…。それぞれの場所が取りにくい時に適。有効にスペースが使えます。食卓との一体感があり、配膳の動線が短くて便利です。

**【オーブンキッチン】**  
【独立型キッチン】  
音や臭い、煙などが他の部屋に流れにくく、調理家の電も納めるため作業効率もよく、集中しやすい。

**【アイランド型キッチン】**  
家族で一緒に料理を作ったり、ホームパーティを楽しみたい人におすすめです。作業台としてまたパーテイ用テーブルとしての兼用も可能です。



緑の線は、台所から食品庫、脱衣室、洗面所、テラスへの動線です。水廻りの配置が近いと家事もラクになりますね。このような間取りの配置が理想です。

また当社では食品庫をつくるよう、お勧めしています。奥様方に大変喜ばれています。

## 作業動線を考える

この三角形（シンク～加熱調理器～冷蔵庫）の各辺の距離が長すぎるとむだな動きが多くなるので、疲れる原因になります。また、短すぎると調理や配膳スペースが不足したり、設備機器が使いづらくなったりして作業効率が悪くなります。

## 電源の確保は忘れずに

炊飯器、電子レンジ、オーブントースター、フードプロセッサー…キッチンではとても多くの家電を使います。コンセントの数はいくつ必要か、どの位置にあると使いやすいのかについても忘れないでプランに組み込みましょう。電気の容量についてもよく確認しておき、ブレーカーが上がってしまわないように回路を分けることも大切です。

## 『人物探究』

### 製炭師 木戸口武夫氏

この度若くして黄綬褒章を受けた、製炭師の木戸口武夫さんを訪ねました。木戸口さんは私が若かりしころ青年団活動を行った時の先輩です。

私は先輩が今立町の団長を務めた時に事務局長を務めた間柄です。その先輩が三十年前に炭焼きをやると遠く名田庄村に越して行きました。それからはいつか訪ねたいと思ひながらも、なかなか機会がつくれず年賀状のやり取りだけになつていました。しかし今回の受賞を機にぜひ訪ねたいと思いました。

炭焼きと一言いつても多くの種類があります。私たちはバーベキュー用の炭を思い浮かべますが、先輩の作る炭は研磨炭、物を磨くための炭です。私は初めて知りました。その炭を作る人はもう福井県では誰もいなく、ましては世界にも誰もいないだろうという事でした。言うなれば世界一の炭焼き職人。その存在価値に驚きを覚えるとともに、その仕事を完遂してきたことに頭が下がる思いでした。

訪問した作業所は山間部の谷間にあり、看板があつたのですぐに分かったのですが、古き木の骨組みで作られた建物が存在しているだけで、ここに一緒に住まいもあるのか

な、と一緒に訪ねた友人たちと話をしていると、一つの建物の中から奥さんが顔を出してくれました。「あーなんと懐かしい」三十年ぶりかの再会でしたが奥さんのその明るさに心温まりました。

先輩は三十歳の頃に、県が募集し

た炭焼き職人の後継者に立候補し、今まで勤めたサラリーマン世界に別れを告げ、若き奥さんと、一歳にも満たない一人息子と共に、炭焼き職人の元に弟子入りしました。お父さんは炭焼き職人でした。その事が体

に染みついていたのでしょうか。その話がある前から農業でもやろうかと話しあつていたそうで、応募があつた時「これだ」という思いで、その手を挙げたとの事でした。それから三十年。弟子入りした先は遠く京都市の隣の嶺南名田庄の地です。

訪ねた時先輩は出かけていたのですが、近くにいるとのことですぐに帰つて来てくれました。薪の調達に山に行つてていたのかと思つたのですが、今日はこの地区に住む若者たちが集まり、自分たちの悩みや課題などを話し合う集いに顔を出していたとの事。聞くと日々供たちに対しても炭焼き体験教室も開いていること、先輩はこの地域での頼れる大人として存在感を示していました。

仕事は特殊な作業なので随分マス

コミでも取り上げてくれるのですが仕事に直接結びつくわけではなく、決して暮らしは裕福ではないとのことでした。でも今まで一度もつらいと思つたことはなく、ただ直向きに会話を組んできたということ

です。その道を極めた人に対して与えられる黄綬褒章、普通は五九歳という若さでの受賞はありません。廻りの人達の強い推薦があつたからです。村の人達が嶺北の町から來たよそ者であつた先輩を受け入れてくれたゆえの事でしょう。

先輩は変わらず、いやより以上に明るくとも輝いていました。常に一生懸命、常に前向き、その生き方を周りの人たちが好きになり、応援したいという思いになるのでしょう。それは周りの人達を変える生き方だと感じました。

二月二十二日に事業計画発表会を行いました。  
**第三十四期第二創業第一〇期事業計画**  
**ムラケンの役割**  
地域の皆さんのが役に立つ、地域の人たちの生活を支える企業としてその役割を果たしていきたいと、リフォーム事業を展開しています。  
この地域は古い住まいが多く、修繕・リフォームを必要とする事が多くあります。その中でも一人住まいのお宅も多く生活の面からも支えていく必要がります。また求められるより快適な生活環境をつくるためのリフォームにも応えなければなりません。情報提供としてムラケン通信の全戸配布、そしてリフォームの実例として展示場を設け、この地区に住む皆さんの為のリフォーム工事を提供していくたい。  
また昨年も、一昨年と同じように台風に見舞われましたが、この地区からの修理依頼も多くいたしましたが、応えきれずにお断りしたり修理が大幅に遅れたりしました。福井の地のどこでもそうであつたかもしれません、このような時こそ役に立たなければムラケンの存在の意味がありません。これらもこのような災害が起ることが予想されます。そのような時こそ役に立つ、支える事ができる体制をつくりていきます。



#### 経営ビジョン

- 1、鯖江地区での大家族1,000件を目指す（鯖江地区での3割シェアを目指す）
- 2、災害時のお困り事をいち早く支援できる工務店を目指す

#### 第二創業第10期 重点方針 地域密着宣言『大家族主義』

- 1、鯖江地区的全ての世帯を顧客とし、密着化を図る
  - 1、ムラケン通信を全戸配布する
  - 2、地域の訪問を行う
  - 3、地域を巻き込んだイベントを開催する
- 2、ムラケンの独自性、創造性を磨き高める
  - 1、ムラケン別邸プロジェクト（きらきらプロジェクト実践）
  - 2、本社リフォームプロジェクト（1年計画）
  - 3、建築プロデュースを実践する
  - 4、ムラケン通信を深化させる
  - 5、ホームページの活用を図る
- 3、災害に対応出来る体制を作る
  - 1、災害に強い拠点となる
  - 2、災害時の組織体制を作る
  - 3、町を知り、人を知る
  - 4、災害発生時の支援対策

2月(1/21～2/28)完成のお客様

ありがとうございました!!

鯖江市吉川様 電気温水器修理工事  
 鯖江市西川様 トイレ・手洗い器修理工事  
 鯖江市熊野様 玄関戸修理工事  
 鯖江市宮崎様 玄関ドア修理工事  
 鯖江市杉本様 フェンス修繕工事  
 鯖江市石本眼鏡様 工場雨樋取替え工事  
 鯖江市八田様 トイレ紙巻器交換工事  
 鯖江市長田化成様 トイレ水栓修繕工事

鯖江市小棹様 玄関引戸修理工事  
 鯖江市石本眼鏡様 LED工事  
 越前市仲野様 瓦修繕工事  
 鯖江市宮川様 ボイラーチェンジ工事  
 鯖江市竹島様 床張り、手摺り取付け工事  
 越前市村上様 瓦修繕工事  
 鯖江市畠中様 床修繕工事  
 鯖江市重野様 瓦修繕工事

★お住まいのお困りごとはムラケンへ★  
 (修繕・修理、何でもご相談下さい)

## 女性目線の暮らしやすいリノベーション ~玄関の収納を考える~

今回は玄関の収納について考えます。スッキリとした玄関でモノを置きたくない。オープンな収納で使い勝手を重視したい。など色々な考え方があるかと思います。最近は玄関収納も多様化し、便利で使い勝手良いものが増えてきていますね。

今回、私自身、2～3年前から玄関の収納について悩みまくっています。もともと片付けが苦手で、それに加えモノがあふれか

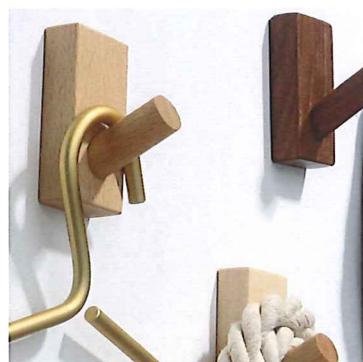
えっています。おまけに息子2人がサッカーをしていて、主人もサッカーのサポートを始め、3人分のサッカー用品が玄関先にあふれかえっています。それをどうにかできないか…。ここ数年なんやんでいるにもかかわらず、手をつけていません。そこで！私自身のためにも？今回は玄関収納について考えてみようと思います。

### 【南部家の玄関収納の悩み・要望】

- サッカーリュック(3人分)が床に置きっぱなし。
- サッカーボールを上手に収納したい。5個ぐらい。
- サッカーシューズが多い。子供が自分で片付けるような収納。
- ベンチコートをかける場所がほしい。
- 将来の変化にも対応できるようにしたい。



↑「ウッドワン」さんの収納。靴を収納する棚に加え、コートをかけることもできます。



↑かわいらしい木製のフック。リュックをかけるのに壁に3個並べて取り付けたい。コレは無印良品の商品です。



←以前から気になっていたボールウォールラック。  
 ディアイウォールという商品。壁に柱を傷つけずに施工可能。2×4の柱受けを取り付けます。子供成長して収納がいらなくなれば撤去可能。



↑ウッドワンのe·r·a·b·o。収納に合わせてスペースを作る。レイアウトが自在。

### 【ムラケンの玄関廻り施工事例】

玄関近くに使っていない部屋があれば…

脇玄関やシュークローゼットを作ることも可能です！



写真左右とも、新築の現場です。  
 が、スペースがあれば可能です。  
 フォームし脇玄関に。写真は下  
 足棚。反対側にはコート掛け。



写真左右とも、新築の現場です。  
 が、スペースがあれば可能です。





梅も満開になると共に、春の訪れを感じる日々が続いております。2月は月の半分以上、群馬県に滞在していました。2月の初めは毎年恒例の草むしりマイスター総会に参加してきました。草津温泉での3泊4日、初日は東京経由で少しだけ観光しようと思ったら道に迷ってしまい集合時間に間に合わず、恒例の集合写真が撮れませんでした。最悪のスタートとなりましたが、マイスター総会、その後2日間に及ぶ今年の経営計画を練る合宿も無事終了し、又来年笑顔で会いましょうと皆に握手をして福井へ帰ってきました。帰って2日目まだ仕事がなく、どうしようかなと思っていたところ、群馬のマイスター会長宮本さんから「現場が忙しいから、もしよかつたら応援に来ないか。」と連絡を受け、約2週間群馬へ応援に行ってきました。最初の現場は約1300坪の敷地の草刈り、集積の仕事です。草は枯れていて軽いのですが何せ広く草刈りだけでも大変なのに、集めてトラックに積まなければいけません。更にこの時期の群馬は山からの吹きおろしの風が冷たくて強く、風速2、3mは当たり前、酷いときは風速8mと強い風が吹き、刈った草が飛び散り大変でしたが、宮本さんとスタッフ、埼玉から去年草むしりマイスターになり事業を始めた深井さんと私、皆で協力し合い1週間できれいになりました。次の現場はお屋敷の裏山の木が屋敷に倒れかけているので伐採を

する現場でした。建物に倒れかけている木を逆に倒さなければならぬのでワイヤーを架け人力では起きないため、けん引する機械を設置して慎重に切り目を入れながら無事倒すことに成功しました。私も二段はしごの上からチェーンソーを使用したりとかなりヒヤヒヤした現場でした。その後は草むしりや剪定などをしてきましたが研修以来の宮本さんやスタッフの方々との作業でしたので、仕事ではありましたがとても楽しい2週間でした。最終日にぐんま100Kmウォークの歩行練習で22km歩いてきましたがそれが一番きつかったです。(村上直也)  
お庭のお悩み事は『草むしり.com 福井』へ!  
TEL 0778-23-6507

広大な工場の敷地。  
草が舞う大変な作業。

以前に伐採した栗の木を  
薪の材料として運びます。



## 編集後記

雪のない暖かい冬でしたね。昨年の2月の大雪がウソのように、2月はまったく雪が積もらなかつたよう思います。日野川の堤防沿いには菜の花がチラホラと咲きにかかり、事務所の庭の梅ノ木のつぼみも膨らんできました。あちらこちらに春を感じる良い季節になりました。

また、今年は「勝山左義長まつり」に行つきました。にぎやかな雰囲気に春のおとずれを感じました。

(南部)

## ユキコの雑談

『ミツキ誕生日』  
2月は次男ミツキの誕生日。小さい時にレゴブロックにはまつていましたが、再びミツキにレゴブームがやってきました。誕生日のプレゼントに作るのが難しいレゴが欲しいというので、ネットでどれにするか一緒に考えながら購入しました。小さい時に買つたレゴ。そんなに高いイメージはなかったのですが、今回いろいろとレゴを見てみると、昔より値段が高く感じます。パーツも多いからでしょうか。物価が上がつたからでしょうか。なかつたのですが、今回いろいろとレゴを見ていたのですが、作りたいというので誕生日前に封。まあ、少しづつ時間をかけて作り上げていけばいいかなと思つていたのですが、「作つてもいい?」といつたのですが、作りたいというので誕生日前に毎日作つていたら、誕生日前に完成してしまいました。

もつともつと難しいのが作りたくなつたミツキ。大人向けレゴでパーツが多いものだと6万とか10万近くするものも。。さすがにそれは買えませんね。



編集・発行

プロの技・リフォーム設計力  
**ムラケン**  
Renovation Professional skill

地域密着宣言 大家族主義

株式会社ムラケン 〒916-0056 鮎江市住吉町3丁目4-5 Tel.0778-52-6389  
ホームページ <http://www.muraken.me> (ムラケンで検索)

